

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

前立腺癌に対する外照射を併用した高線量率組織内照射療法単回照射の有効性・安全性に関する研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2016 年 4 月 1 日から 2026 年 4 月 30 日に昭和医科大学病院で前立腺癌に対する外照射を併用した高線量率組織内照射療法単回照射治療を行った患者さん

2. 研究目的・方法

本研究は、前立腺がんに対して行われる放射線治療の効果と安全性について調べることを目的としています。当院では、前立腺がんの患者さんに対して、体の外から放射線をあてる治療（外照射）に加え、前立腺の中に細い管（アプリーケーター）を入れて内側から放射線をあてる治療（組織内照射）を組み合わせた治療を行っています（高線量率組織内照射）。このように 2 つの方法を組み合わせることで、がんのある部分にしっかりと放射線を届けつつ、周囲の臓器への影響をできるだけ抑えることを目指しています。本研究では、これまでに当院でこの治療を受けられた患者さんの診療記録（カルテ）を用いて、治療後の経過や再発の有無、副作用の発生状況などを調べます。新たに検査や治療を追加することはありません。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2030 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、診療の過程で得られた情報を用います。新たに試料（血液や組織など）を採取することはありません。使用する情報は以下のとおりです。

- ・ 年齢、身長、体重、既往歴、服用中の薬剤、日常生活の状態
- ・ 前立腺がんの診断に関する情報（血液検査の結果、画像検査の結果、病理検査の結果、がんの進行度

や分類)

- ・ 治療の内容（放射線治療の方法、照射量、治療期間、併用された薬物療法）
- ・ 治療後の経過（血液検査の結果の推移、再発の有無、追加治療の有無、生存状況）
- ・ 治療に伴う副作用に関する情報（排尿に関する症状、消化管に関する症状、その重症度および治療の有無）

これらの情報は、診療録から収集し、個人が特定されないよう加工したうえで解析を行います。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者	昭和医科大学医学部泌尿器科学講座 教授	氏名	押野見 和彦
研究分担者	昭和医科大学医学部泌尿器科学講座 教授	氏名	深貝 隆志
	昭和医科大学医学部泌尿器科学講座 講師	氏名	中神 義弘
	昭和医科大学医学部泌尿器科学講座 講師	氏名	山岸 元基
	昭和医科大学医学部泌尿器科学講座 助教	氏名	菊名 航太

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：	昭和医科大学医学部泌尿器科学講座	氏名：	押野見 和彦
住所：	東京都品川区旗の台 1-5-8	電話番号：	03-3784-8560